

図書館新聞

vol.18

○おすすすめ本

○1年間の
振り返り

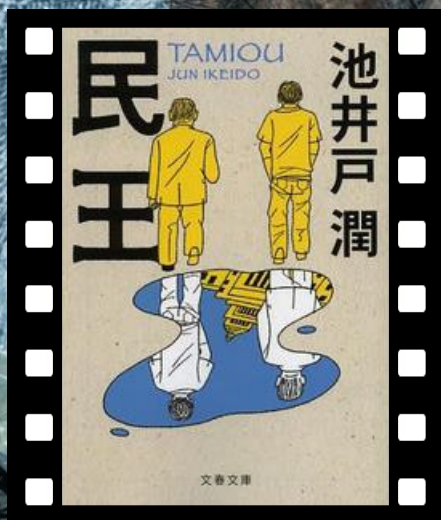
○今月の
展示

○活動報告



学生図書委員のおすすめ本

テーマ：メディア化された本



『民王 (文春文庫)』 池井戸潤著 (文藝春秋)

これは突然総理大臣の武藤泰山と大学生の息子である翔の人格が入り替わるが混乱を避けるために周囲には秘密にした状態でお互いの仕事や勉強をすることになる話です。しかし、政治に興味のない翔と就職活動で面接官に抗議をして泰山は不採用になるなど2人とも慣れない状況が続き、苦戦するというコメディ小説です。また2015年にはテレビ朝日でドラマ化されました。

(1年・山根)

『鴨川食堂』 柏井壽著 (小学館)

〈鴨川食堂・鴨川探偵事務所——食捜します〉

鴨川食堂は、思い出の食を捜し、再現してくれるちょっと変わった食堂です。鍋焼きうどんにビーフチュー全部で6品の思い出の食が詰まっています。それが全部おいしそうで…読んでいるとお腹が減ってきて「ゲー」となってしまうかも (笑)

たった一行の雑誌の隅にある広告が繋いでくれる優しいものがたりです。

(2年・山本)





『ステップファザー・ステップ (講談社文庫)』

宮部みゆき著 (講談社)

2012年にTBS系列で放送されたドラマ、「ステップ・ファザー・ステップ」の原作小説です。プロの泥棒である「俺」は、中学生の双子の兄弟の父親代わりをつとめることになり、そこから様々な事件に巻き込まれていくお話です。ドラマの主演は上川隆也さんで、本物の双子の兄弟が哲と直を演じました。心が温かくなるようなコメディミステリーです。

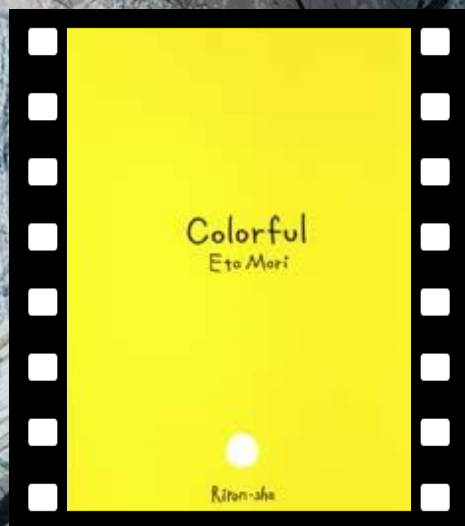
(1年・渡邊)

『カラフル』 森絵都著 (理論社)

この小説は、大きな過ちを犯して死んだ主人公が、天使のサポートで少年の体を借り、再びこの世で自分の過ちに気づくために修行をする——というお話です。最後、主人公が何の罪を犯したのかが分かる場面で鳥肌が立ちました。

読後、とても温かな気持ちになります。小説も劇場版もおすすめなので、是非併せてお楽しみください！

(2年・森岡)



『有頂天家族』 森見登美彦著 (幻冬舎)

「面白きことは良きことなり！」下鴨家三男の矢三郎は父の残した言葉を胸に勝手気まま、それなりに楽しく暮らしています。そんな中、突如下鴨家を襲う絶体絶命の危機！固い絆で結ばれた一家の運命はいかに…！？

2013年にアニメ化され、2017年4月には次巻の『有頂天家族 二代目の帰朝』が第2期として放映されます。

(1年・湊)



司書さんのおすすめ本

テーマ：勇気をくれる本



『リトルターン』

ブルック・ニューマン著

リサ・ダークス絵 五木 寛之訳
集英社

ある時急に飛べなくなってしまった1羽のリトルターンの物語です。リトルターンは、本来飛ぶのが上手い鳥なのですが、この主人公は突然飛べなくなってしまい、飛べない自分は鳥と呼べるのだろうか悩んだり、毎日海岸線を眺めて途方に暮れています。

しかし、カニの友だちが出来たことにより少しずつ大切なことに気づき始めます。

「ただ待つって時間を無駄にすることと、待ちながらじっくり学ぶことの違い」に気づき色々なことを考えていくなかで自分の答えにたどり着き、そして再び空へと飛び立ちます。

悩んでいると気持ちが焦ったりしがちだと思いますが、その時間を無駄にせず、じっくり向き合っていけば大丈夫！そんな勇気が得られる作品ではないかと思います。

(図書館 馬庭さん)



『ラチとライオン』

マレーク・ベロニカ作

とくながやすもと訳
福音館書店

ラチは、恐がりで、弱虫な男の子。

そんなラチのところにライオンがやってきます。

ライオンがそばにいてくれて、ラチは少しずつ逞しく

なっています。

強いものにも立ち向かっていくラチ。

そんなラチを見て安心したライオンは、違う弱虫の子のところへ…。

でも、ライオンはこれからもずっと、ラチの心の中にいます。

だから、ラチはもう1人でも大丈夫。

新しいことに挑戦するときや、自分に自信がないとき。そんなとき、絵本のなかのラチとライオンが、ぽんと背中を押してくれますよ。

(おはなしレストランライブラリー 尾崎さん)

活動を振り返って…

2

年

生

私はこの1年間、周りとのコミュニケーションを大切にして活動に取り組んで来ました。去年よりも1年生と2年生が接する機会を作り、他愛ない話をすることで活動の中でも1年生が積極的に意見を出してくれたように感じます。図書委員会での活動は、私にとって原動力であり、様々な学びの場でもありました。2年間ありがとうございました。

南美穂



学生図書委員会でさまざまな企画の運営に携わり、活動する楽しさや企画を成功させる難しさを知りました。活動を通して企画を成功に導くためには委員同士や司書さんとの連携がとても大事であると痛感しました。活動のなかで学ぶことは多く、良い経験になりました。

田平亜香里



学生図書委員として過ごした1年間は、楽しく充実したものでした。メンバーの中に男性は自分1人しかおらず、最初は上手くやっていけるかどうか不安でしたが、ほかのメンバーが気兼ねなくコミュニケーションをとってくれたおかげでその不安は消し飛びました。男性の皆さんもぜひ気軽に学生図書委員会に入ってみてください。

石田千紘



様々な大学の人と関わり図書館や委員会について考えることができ、とても充実した2年間を送ることができました。読マラでは、拙い指示などについてきてくださって、図書委員の人には感謝してもしきれません。1年生は積極的に行事に参加して、より多くのものを吸収して本学の委員会で活かしてください。みなさんお疲れ様でした。

梅林花菜



私はビブリアバトルと1箱古本市のリーダーを務めました。すべてが初めての去年と違い、去年の反省をふまえながら準備をする事ができたと思います。特に1箱古本市では浜田キャンパスの学生図書委員会と隣合わせで店を開き、ディスプレイの仕方など、参考にしたい点を沢山見つけることができました。

この学生図書委員会の2年間はなかなか出来ない経験をする事ができました。ありがとうございました。

坪川瑞樹



私は文化祭のしおり販売などを担当しました。今年は、上級生ということもあり、事前の準備や、日程の調整などがあり去年よりも忙しく大変でした。しかし、その分達成感や、やりがいがあり楽しかったです。

この2年間図書委員会を通して、さまざまな経験をする事ができ自分自身成長する事ができたと思います。

松野奈々



私は2年生から途中参加で図書委員に参加し、少しずつ活動をしていきました。高校生まで1度も図書委員にはなったことがなかったので、大学で図書館と身近になれたことはとてもよかったと思います。図書委員の活動や司書の仕事など実際に体験できたことは貴重な経験になりました。短い間でしたが、ありがとうございました。

三原都



2年次から学生図書委員に入り、1年間という短い間での活動でしたが、とても楽しかったです。ポップ作りや本の紹介は、小・中学の図書委員の時にしたことがありましたが、読書会や選書などの活動は短大での図書委員になって初めての体験で、貴重な経験となりました。学生図書委員になってよかったです。1年間ありがとうございました。

森岡小織



おはなしマラソンととしょかんクイズの担当になりました。おはなしレストランの司書さんに相談しながら計画をたて、早めに作業を始めました。準備するものが多い、大変な部分もありましたが、参加してくれた子どもたちが喜んでくれたことを聞きやっよかったと思います。これからも続けてほしいと思います。

勝部ちほ



今年度は初めて学園祭でブックカフェを開いたり、1年生の時に比べ図書委員に関わることができ楽しい1年でした。

また、先生のおすすめ本展示コーナーの作成では、事務の方々や先生の好きな本を展示するということがとても気合が入りました。少しでも人目を引けていたらうれしいです(∇∇)

来年もブックカフェがあったらお客さんとしていきたいです(*∇*)

川合栞



私は2年生から図書委員会に入ったので他の人より活動期間は短かったのですが、図書館新聞・スタンプカード・しおりの制作や選書への参加など、貴重な体験がたくさんできて良かったです。至らぬ点が多々あったかと思いますが、みなさんのお陰で楽しく活動することができました。本当にありがとうございました。

卒業後も、この委員会で学んだことを活かして頑張りたいと思います。

森岡南



学生図書委員会を通して今までに体験したことのないことにチャレンジできました。特に、図書館新聞の作成は毎号、読んでくれる人が楽しんでくれることを思い浮かべながら作っていました。だんだん作ることが楽しくなって、「作成時期が早く来ないかな」とワクワクしていました！

2年間みんなと協力しながら楽しい委員会活動をすることができました。とても楽しく充実していました。ありがとうございました。卒業してもまた、図書館に足を運びたいです！

山本実果



1 年 生

わたしは保育学科で唯一の学生図書委員になりました。それはたくさんの人と本の楽しさを共有したい、保育士として本の魅力を子どもに伝えていきたい、という想いがあったからです。保育学科は講義が多く、活動に参加できないこともありました。そんな私に優しく接して下さった先輩方や図書委員になったからこそ出会えた他学科の友達、司書さんに感謝です！本当にありがとうございました。

来年は2年生として主体的に活動していきたいと思います。保育学科だからこそ出来ることを探し、もっとたくさんの人と図書館の魅力や読書の楽しさを共有することが目標です。

井上穂乃花



1年はあっという間でした。活動の中で一番の思い出は、香川で行われた図書館シンポジウムと横浜で行われた図書館総合展に先輩方と参加できたことです。司書の勉強もしているため、図書館や本に関してあらゆる方の取り組みを直接学べたことは、とても貴重な体験でした。また、委員の皆さんと一緒に活動が出来てとても楽しかったです。ありがとうございました。

平塚紗月



大学生の『図書委員』ってどんな活動をしているのか謎でしたが、自分で企画したり行動したり、学生が主体的な委員会でもとても楽しかったです。1番心に残っているのは1年が中心になって開いた読書会で、最初は何をしたら良いのかすらわからなかったのですが、色々自分で動いたり作ったりして結果的に楽しい読書会を開くことができました！とても嬉しかったです。来年からも頑張っていこうと思います！

荒島可奈



今年は様々なことを経験した1年になりました。3キャンパスの合同読書会や大学図書館学生協働交流シンポジウムに参加するなど、他大学の方と交流する機会が多かったように思います。大学祭では委員会でブックカフェを出店するなど、新たな発見の連続と同時に図書委員のあり方について考えさせられた年でもありました。

西田美涼



図書委員に入って、様々な経験をしたのでとても濃い1年だったと感じます。シンポジウムでは、他の大学の図書委員の方と交流し、刺激を受けました。また、本の紹介など、本に関わることによって本への興味が強くなりました。これからも、周りの人に本の楽しさや図書館の良さを伝える事を目標に頑張っていきたいと思います。

泉みどり



私は大学に入り、初めて図書委員会に入り活動に携わってきました。

図書委員に入るまでどのような活動をしているのか全然把握をしていなかったのが不安もありましたが、先輩方が気さくに話しかけてくださったので、すぐに不安は消えました。

先輩方や司書さんの話を聞いて沢山の活動を継続されてきたことを知り、感心と驚きを感じたことを覚えています。また、先輩方の代から新しく取り入れた活動もあると知り、図書委員に対する熱意を感じました。読書会や飛鳥祭での活動、3 キャンパス共同の取り組み、読書マラソン、選書、図書館総合展など、約1年間様々な活動を経験することができました。私たちは先輩方の熱意を受け継ぎ、来年度から新たに入ってくる新入生と共に精力的に活動をしていきたいと思っています。

湯原 美久



私自身最初は本にあまり興味を持っていなかったのですが、図書委員になってからは本に触れる機会が多くなり徐々に本が好きになっていきました。私は図書委員の活動を今年度は多くはできなかったのですが、その中でも選書が1番楽しかったです。自分の好きな本を選ぶことができ、それをポップとして宣伝できることがとてもうれしく印象に残っています。来年度は他大学と交流したり、活動の場を増やせていけたらいいと思います。また、より多くの人に本の良さを伝えていきたいと思っています。

山根咲季



図書委員になってから1年が経ちました。図書委員になるのは中学生の時以来で、自分たちで活動を企画し、運営することに驚きました。特に、文化祭でブックカフェを出店したことが印象的でした。先輩方や司書さんに頼りっきりで、もっとしっかりしなければと思いました。来年度から携わる仕事が増えると思うので、先輩方に教えていただいたことを活かして頑張りたいと思います。

渡邊苑瑛



私はシンポジウム&図書館総合展、おはなしマラソン&としょかんクイズ、そして図書館新聞&ブログに参加させていただきました。また、2回ほど読書会、選書に参加させていただきました。印象に残っている活動はシンポジウムへの参加で沢山の学生の方から刺激をもらい良い経験となりました。来年度はこの1年の経験を生かせる活動をしていきたいです。

湊優希



私は、学生図書委員会の1年間の活動を振り返り、選書やPOP作り、飛鳥祭のカフェを開いたのが印象に残りました。特に選書では、自分の読みたい本に加え、流行の本や写真集を選書しました。図書館を普段利用しない人でも、楽しんで利用してもらえる図書館づくりが出来たのではと感じます。

米塚純奈



今月の展示

2016年8・9月

夏目漱石が残した最後の作品は？

～没後100年展示～



11月

「ゲゲゲの鬼太郎」ははじめ「墓場鬼太郎」
というタイトルだった？



2017年1月

今年のあなたの運勢は？



10月

教職員おすすめ本展示
(学生図書委員企画)



12月

遠いようで、近いところ？
～北欧の魅力～



活動報告

飛鳥祭

10月15、16日に行われた飛鳥祭に参加しました。ビブリオバトルの学内予選では、学内から4名の方が参加してくださいました。観戦に訪れてくださった学生や一般の方々の投票によって、チャンプ本が選ばれます。今回は2年生の南美穂さんが紹介した、七月隆文著「ぼくは明日、昨日のきみとデートする」が選ばれました。また、今回初の試みとして、塩谷先生の研究室とコラボしたブックカフェを出店しました。本の読めるスペースで、ハンバーガーやシェイクなどを提供しました。



BOOK 在月

10月22日にカラコロ工房で開催された「BOOK 在月」に参加しました。一箱古本市では、浜田キャンパスの学生図書委員と隣の店舗だったため、ディスプレイを参考にしたり、交流をしたりしました。また、会場ではビブリオバトルの山陰地区決戦も開催されました。



第3回教職員おすすめ本展示

10月の企画展示として「教職員のおすすめ本展示」を行いました。学生図書委員が原稿依頼を行い、ディスプレイ等を行いました。協力してくださった教職員のみなさんありがとうございました。



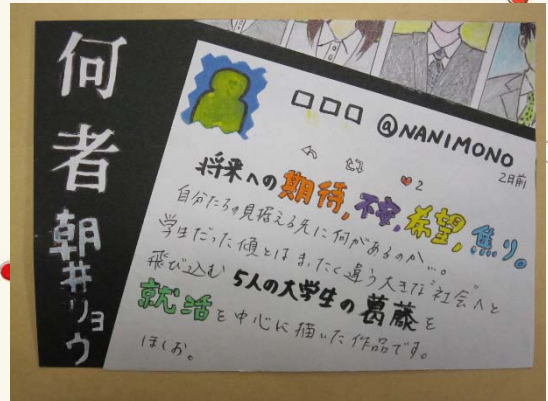
読書マラソン

6月から開催していた読書マラソンには、10名の学生が参加し、POPを応募してくださいました。11月21日～25日まで図書館入り口付近に展示し、投票していただきました。投票結果から上位の方、司書賞、学生図書委員長賞を設け、表彰式を行いました。



上：展示と表彰式の様子

右：投票1位のPOP作品



図書館総合展

11月8～11日に横浜で開催された「図書館総合展」に4名が参加しました。学生図書委員の活動についてのポスター展示と今回初めて開催された「全国学生協働サミット」に参加しました。会場では、学生図書委員のOGと交流することも出来ました。

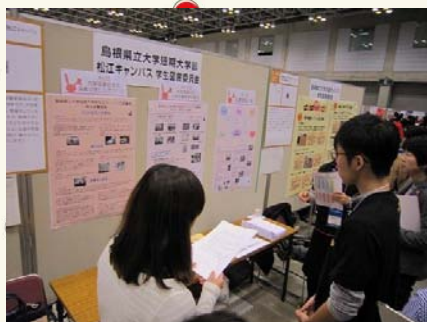


第二回 選書

11月28日、30日に選書を行いました。今回は、図書委員だけでなく、一般の学生も参加してくださいました。

読書会

12月7日に読書会を行いました。
今回は1年生の読書会担当が運営を行いました。『世界から猫が消えたなら』を課題図書とし、学生4名と、司書1名が参加されました。



しまね大交流会

12月11日にしまね大交流会が行なわれました。
学生図書委員会も参加し、ブースでの展示と活動報告を行いました。

としょかんクイズ

1月4日～1月29日におはなしレストランライブラリーで開催しました。クイズの正解者には、手作りのしおりと認定証をプレゼントしました。

kumori 渡辺ゆきのさん 交流会

kumori という、本と人々を繋げる活動をしていらっしゃる渡辺ゆきのさんが12月20日に来校され、それにあわせて交流会を行いました。



3 キャンパス交流会

2月20日、21日に浜田キャンパスで、松江・出雲・浜田の3キャンパス交流会を行いました。浜田キャンパス図書館や学内、浜田市立中央図書館を見学し、懇親会、読書会に参加しました。読書会では芥川龍之介著「羅生門」を取り上げました。

編集後記

1年間の振り返りを担当しました。今回は、図書委員1人1人の写真も掲載し、少しグレードアップした新聞を作れました。皆さんありがとうございました。

1年生から図書館新聞を作り、2年は係のリーダーになりました。自分が不甲斐ないせいで係の皆にはたくさん迷惑をかけました。ごめんなさい。そしてありがとう。

2年間とても楽しく新聞作りができました！ありがとうございました。

(2年・山本)

「図書館新聞」をお手に取っていただきありがとうございます。私は今回、表紙と今月の展示を担当しました。

この編集後記を書いている時点ではまだ担当箇所が完成していないのですが、皆さんに楽しんでもらえるよう頑張っって原稿を制作しているところです。表紙や展示を担当された歴代の皆さんのページが素晴らしかったので、良いものを作らなくては…と奮闘しています。

完成した図書館新聞を見るのが今から楽しみです。

(2年・森岡)

今回の図書館新聞では、活動報告を担当しました。写真を選び活動を短い文章にまとめるのが大変でした。読者の方に読みやすいようまとめられていたら幸いです。この一年間、図書館新聞の活動に携わることで、図書委員である自覚ややりがいを感じることが出来ました。わからないことや、困ったことを、丁寧に教えてくださった先輩方や友人のおかげです。また、この新聞に目を通してくださった方々のおかげです。ありがとうございました。

(1年・渡邊)

前は「今月の展示」、今回は「おすすめ本」を担当させていただきました。手馴れてないせいで、あまりきれいに仕上げる事ができませんでしたが自分なりに頑張りました。前回よりも少しでも見やすくなっていけば幸いです。次回は一度も担当したことないものぜひ挑戦したいと考えています。ありがとうございました！

(1年・湊)

今年度の図書館新聞では「編集後記」と「活動報告」を担当させていただきました。「活動報告」では自分自身参加してないことが多く、苦勞しましたが、とても楽しく図書委員として活動することができました。今回の編集後記は1年間を振り返りながら作業に取り組むことができました。

1年間ありがとうございました。

(1年・山根)

学生図書委員活動日誌
(ブログ)



Facebook



Twitter

